

(参考)

出題基準に関連する事項

1 出題形式等

筆記試験の出題形式は五肢択一を基本とする多肢選択形式とし、問題に図表等を用いることがある。出題数は125問、総試験時間数は220分とする。

2 「総合問題」

4領域（人間と社会、介護、こころとからだのしくみ、医療的ケア）の知識及び技術を横断的に問う問題を、事例形式で出題する。

3 各領域の出題予定数

試験時間	領域	試験科目	出題数
午前	人間と社会	人間の尊厳と自立	18
		人間関係とコミュニケーション	
		社会の理解	
	こころとからだのしくみ	こころとからだのしくみ	40
		発達と老化の理解	
		認知症の理解	
		障害の理解	
医療的ケア	医療的ケア	5	
午後	介護	介護の基本	50
		コミュニケーション技術	
		生活支援技術	
		介護過程	
	総合問題	12	